

アーティスト・イン・ミュージアム AiM

Vol.9 みやけ さおり 三宅 砂織



アーティストはどうやって作品を作り出して
いくのだろう？

どんな人が作っているのだろう？

作っている時何を考えているのだろう？

完成した作品を美術館で鑑賞するだけではわ
からないアートが生まれる瞬間を体験できたり、
時には参加することができるのがアーティスト・
イン・ミュージアム(AiM)。美術館の中に
アーティストのアトリエが出現します！

岐阜県美術館長 日比野克彦

「MOT アニュアル 2019 Echo after Echo : 仮の声、新しい影」
展示風景 東京都現代美術館 2019年 撮影：森田兼次 (Kenji Morita)

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

展覧会名	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.9 三宅砂織
会場	岐阜県美術館 アトリエ (岐阜市宇佐 4-1-22)
会期	令和3年 2月13日(土)～3月28日(日)【滞在制作・作品展示】 開館時間／10時00分～18時00分 夜間開館／2月19日(金)は20時00まで開館 休館日／毎週月曜日(祝日の場合は翌平日) アーティスト滞在日／会期中 金・土・日曜日 (状況により不在の場合があります)
料金	無料
主催	岐阜県美術館
後援	岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会

※関連イベントや会期の最新情報は岐阜県美術館 Web サイトをご覧ください。新型コロナウイルス感染症対策のため、日時・内容を変更する場合がございます。

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館 広報担当：橋本 企画展担当学芸専門職：加藤
〒500-8368 岐阜市宇佐 4-1-22
TEL 058-271-1314 FAX 058-271-1315
<http://www.kenbi.pref.gifu.lg.jp>
E-mail: hashimoto-hironori@pref.gifu.lg.jp

本事業について

岐阜県美術館では、アーティストの制作活動を身近に鑑賞する機会創出のため、アーティストの三宅砂織氏を招聘して「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.9 三宅砂織」を開催します。

**みやけ さおり
三宅 砂織 氏****プロフィール
(経歴・活動実績)**

《略歴》

- ・ 1975年 岐阜県生まれ
- ・ 1998年 京都市立芸術大学美術学部美術科卒業
- ・ 1999年 英国 Royal College of Art 交換留学
- ・ 2000年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了

カメラを使わない写真技術といわれる「フォトグラム」の手法を用いた作品を主に制作。既存の写真や印刷物などのイメージを一旦透明フィルムに描き、その影を印画紙へ焼き付けて再表出させるこの手法は、手描きの筆触と印画紙の平滑な画面が視覚的に共存し、描いた対象のイメージが含む物語や歴史的背景をも表出する。出会ったものや風景と、写真メディアの「記録」の性質を重ね合わせることで、観る者の個人的経験や記憶を浮かび上がらせ、多様な読みを促す作品である。

近年の主な展覧会に「MOT アニュアル 2019 Echo after Echo : 仮の声、新しい影」東京都現代美術館 (2019-2020)、「庭園 | POTSDAM」SPACE TGC (2019)、「第 20 回 DOMANI・明日展」国立新美術館 (2018)、「THE MISSING SHADE 3」WAITINGROOM (2018)、「ArtMeets04 田幡浩一／三宅砂織」アーツ前橋 (2017) など。

関連イベント**◆ サイアノタイプ体験プログラム**

サイアノタイプは、太陽の光で物や図像の影を焼き付ける写真技法です。三宅さんの作品を参考に、皆さんの思い出の物を焼き付けた写真作品をつくるプログラムです。

日 時：令和3年3月13日（土）

① 10:30～12:00

② 13:30～15:00（①②ともに内容は同じ）

対 象：どなたでも（小学校4年生以下は保護者同伴要）

定 員：各回6名（合計12名）

会 場：岐阜県美術館 スタジオ

その他：・要事前申込み、無料（岐阜県美術館 Web サイトより申込み）

・日光を用いたプログラムのため、曇天・雨天の場合は別のプログラムを開催します。



広報画像貸出申込書

FAX 送信番号 : 058-271-1315

貴社名		ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名 :)		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail :		

1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送 (月号) / 発行部数	部
掲載内容				

2. 広報画像はご使用になりますか。

はい 画像データ到着希望日 (月 日) いいえ (写真は使用せず、文字掲載のみ)

3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	番号	ご掲載時のキャプション表記
<input type="checkbox"/>	①	「MOT アニュアル 2019 Echo after Echo : 仮の声、新しい影」展示風景 東京都現代美術館 2019年 撮影：森田兼次 (Kenji Morita)
<input type="checkbox"/>	②	「MOT アニュアル 2019 Echo after Echo : 仮の声、新しい影」展示風景 東京都現代美術館 2019年 撮影：森田兼次 (Kenji Morita)
<input type="checkbox"/>	③	三宅砂織 《The missing shade25-1》2017年 ゼラチンシルバープリント
<input type="checkbox"/>	④	三宅砂織 《The missing shade25-2》2017年 ゼラチンシルバープリント

■ 広報画像一覧

①



②



③



④



【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・改変はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。